



2026年3月期 第2四半期

決算説明

2025年11月

シマダヤ株式会社

証券コード：250A

1

2026年3月期 第2四半期 決算説明

2

2026年3月期 第2四半期 概況

3

2026年3月期 業績予想

4

重点施策

1

2026年3月期 第2四半期 決算説明

増収も減損損失計上により減益。営業利益は増加。

売上高

228億円
前年同期比 +4.4%

- 第2四半期過去最高を更新
- 家庭用・業務用ともに拡大

営業利益

27億円
前年同期比 +4.8%

- あらゆるコストの増加も
価格改定効果大きく増益

親会社株主に
帰属する
中間純利益

18億円
前年同期比 ▲5.1%

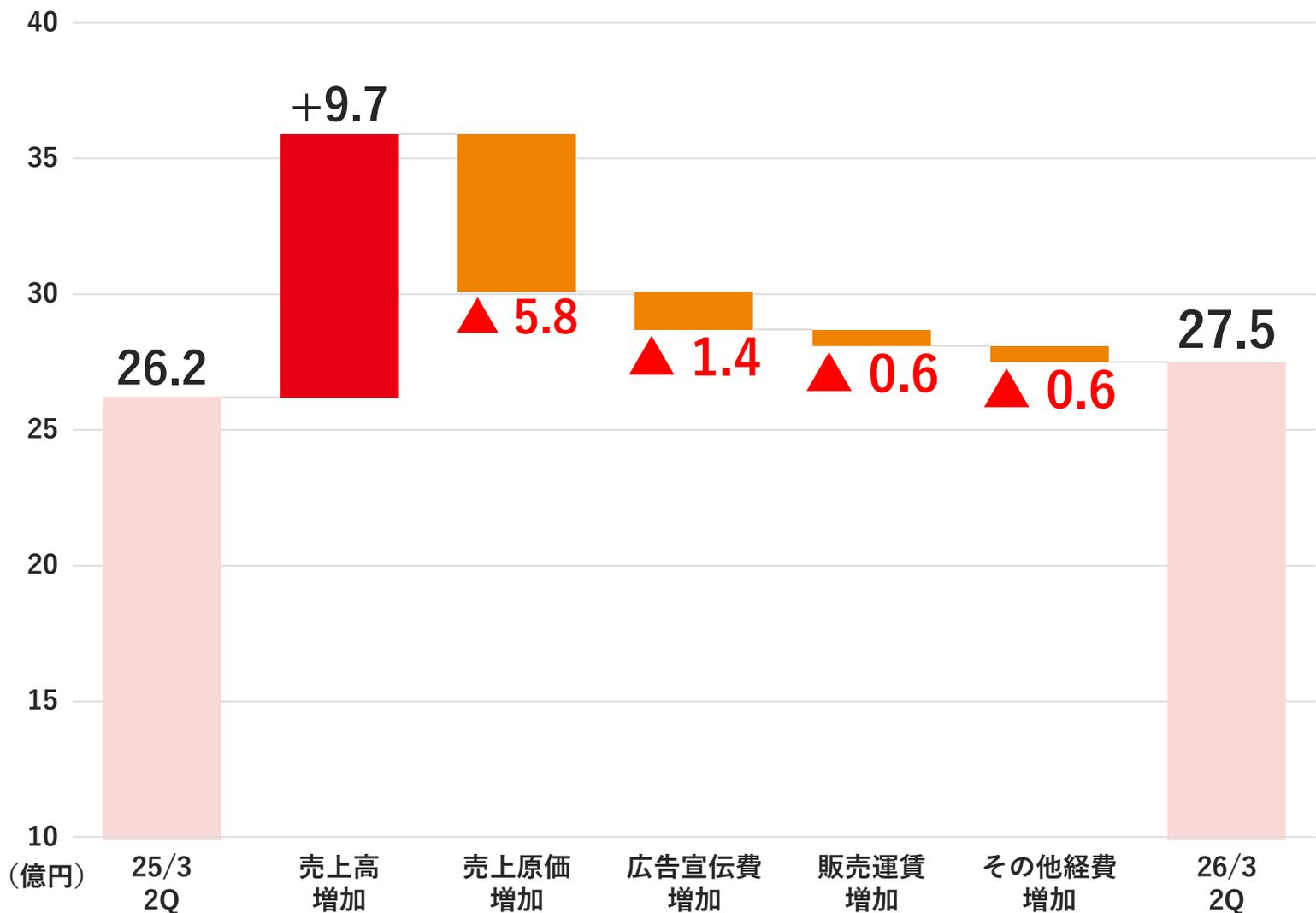
- 家庭用チルド事業の
収益改善に向けた生産再編
による減損損失を計上

連結損益計算書

単位：百万円、%

	2026年3月期2Q			2025年3月期2Q	
	実績	構成比	前年同期比	実績	構成比
売上高	22,832	-	+4.4	21,862	-
営業利益	2,756	(12.1)	+4.8	2,629	(12.0)
経常利益	2,827	(12.4)	+3.2	2,740	(12.5)
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,820	(8.0)	▲5.1	1,918	(8.8)
1株当たり中間純利益 (円)	119.74	-	-	126.20	-

3 営業利益の増減要因



事業別売上高増加額

(億円)

事業	金額
家庭用	4.7
業務用	5.0

売上原価増加主な要因

(億円)

科目	金額
製造固定費	▲3.0
原材料	▲1.4
仕入運賃	▲0.8
製造労務費	▲0.3
エネルギー費	▲0.2

4 連結財政状態



単位：百万円、%

連結貸借対照表

	2025年 3月期	26/3 2Q	前期末比 (増減額)	主な増減要因
流動資産	12,240	13,109	868	売掛金増加 + 1,414、現金及び預金減少 ▲513
（有形固定資産）	10,758	11,400	642	
（無形固定資産）	76	68	▲8	
（投資その他の資産）	1,749	1,960	210	
固定資産	12,584	13,428	844	
総資産	24,824	26,538	1,713	
（流動負債）	5,273	5,512	239	買掛金増加 + 254
（固定負債）	1,493	1,559	66	
負債	6,766	7,071	305	
（株主資本）	17,231	18,565	1,333	利益剰余金の増加1,334
（その他の包括利益累計額）	827	901	73	
純資産	18,058	19,466	1,407	
負債・純資産	24,824	26,538	1,713	
自己資本比率	72.7	73.4	0.7	

5 連結キャッシュ・フローの状況



連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

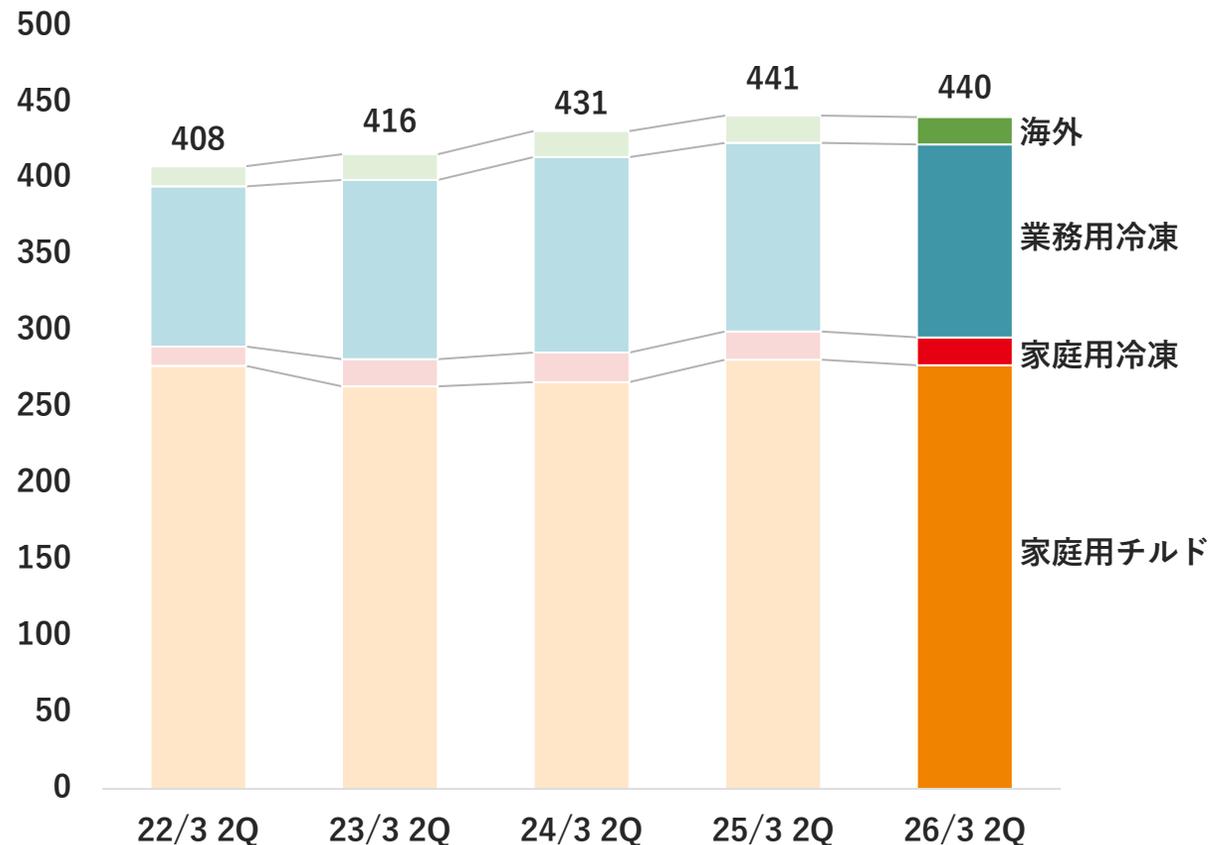
	26/3 2Q	主な増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,784	税金等調整前中期純利益2,598、減価償却費741 売上債権増加による資金減少▲1,414、法人税等の支払▲614
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲3,299	有形固定資産の取得▲1,786 定期預金の預入▲1,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲498	配当金の支払額▲483
現金及び現金同等物の増減額	▲2,013	
現金及び現金同等物の期首残高	5,579	
現金及び現金同等物の期末残高	3,566	

2

2026年3月期 第2四半期 概況

価格改定を実施するも前年同期並みの食数を確保

(百万食)



価格改定

22年
3月23年
2月25年
2月

家庭用チルド

「流水麺」「太鼓判」等の主カブランドが前年同期に僅かに届かず微減

家庭用冷凍

経済性価値の高い5食タイプの素材麺拡大も具付き麺縮小等により前年同期並み

業務用冷凍

新規獲得等による「太鼓判」ブランドの拡大や「流水α麺」のリニューアル発売により拡大

海外

販売先により好不調があるものの主力商品が堅調に推移し微増

2 事業概況【家庭用】



主カブランド売上高

家庭用事業計 前年同期比**103.3%**

「流水麺」



前年同期比**102.5%**

- サラダめんのメニュー提案を訴求
- そうめん、冷し中華が堅調に推移

「太鼓判」



前年同期比**107.5%**

- 節約意識の高まりにより需要増加
- 特に西日本エリアで伸長

「もみ打ち」



前年同期比**105.7%**

- 6月以降の気温上昇に伴い伸長
- 「もみ打ち」冷し中華が伸長

※売上高前年同期比はリベート等控除前の比較

「流水麺」食べ方提案



テレビCMでサラダ「流水麺」訴求
サラダめん提案で簡便さと栄養バランスを訴求

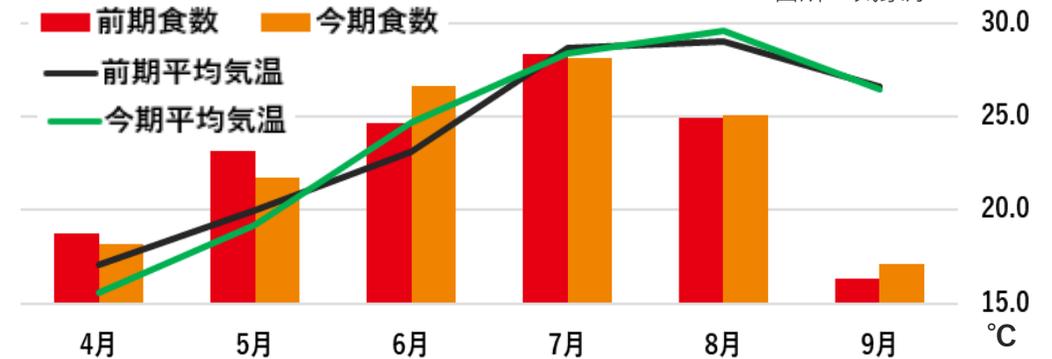


食の展示会で試食提供

冷し中華類販売好調

冷し中華類の販売食数前期比

平均気温 東京(都心)
出所: 気象庁



記録的猛暑・残暑により受注が増加

3 事業概況【業務用】



主カブランド売上高

業務用事業計 前年同期比**106.5%**

「太鼓判」



前年同期比**108.0%**

- 新規獲得が貢献
- 節約意識の高まりにより需要増加

「真打」



前年同期比**100.4%**

- 得意先により濃淡あるも前年並み
- 国産小麦粉へ改良のそうめん好調

「流水α麺」



前年同期比**185.5%**

- リニューアル発売を機に拡売
- ホテルバイキングなどにも採用

※売上高前年同期比はリベート等控除前の比較

国産原料使用商品の拡充



「真打」そうめん



信州産抜き実
石臼挽きそば粉ブレンド 信州そば

品質価値の強化と食料自給率の向上を訴求

「流水α麺」リニューアル

復活発売



「流水α麺」讃岐うどん



「流水α麺」藪そば

流水解凍
可能

時間経過後
品質保持

業務用市場の課題である人手不足対策として提案

3

2026年3月期 業績予想

公表済みの業績予想からの変更なし

2026年3月期連結業績予想

単位：百万円、%

	2026年3月期			2025年3月期	
	予想	構成比	前年同期比	実績	構成比
売上高	41,794	-	+5.5	39,625	-
営業利益	3,684	(8.8)	+9.2	3,372	(8.5)
経常利益	3,700	(8.9)	+7.3	3,449	(8.7)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,570	(6.1)	+0.6	2,554	(6.4)
1株当たり当期純利益 (円)	169.02	-	-	167.99	-

4

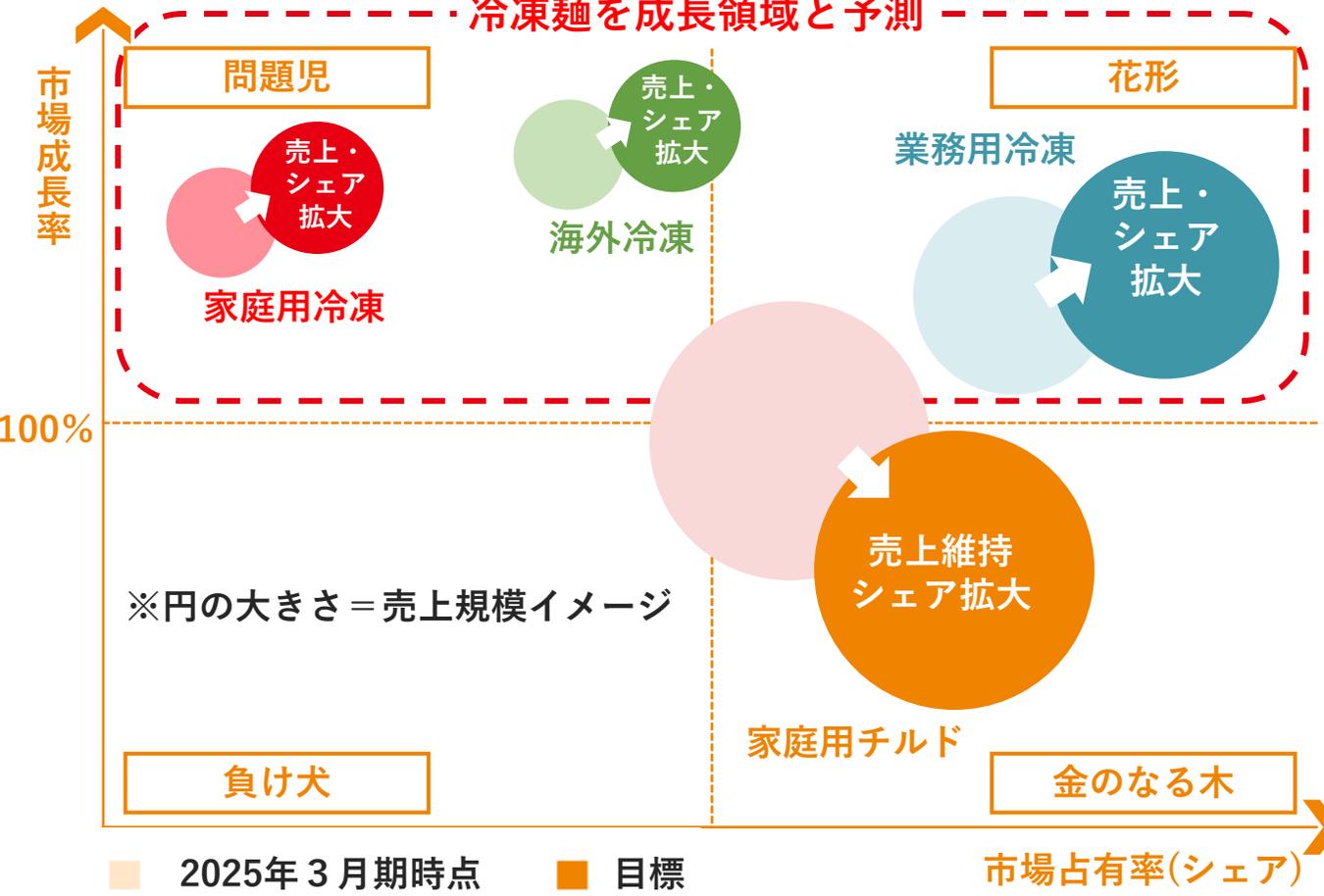
重点施策

1 事業戦略



各事業でのシェアUPに取り組み、成長が見込まれる「冷凍麺」への投資を強化

冷凍麺を成長領域と予測



家庭用事業	家庭用チルド <ul style="list-style-type: none"> ■ 基幹ブランド強化による収益改善 ■ 『下期』『西日本』拡大への挑戦
	業務用冷凍 <ul style="list-style-type: none"> ■ 積極的な新規顧客獲得による市場成長率を上回る販売拡大 ■ 九州エリアでの販売拡大
成長マーケット開発事業	家庭用冷凍 海外冷凍 <ul style="list-style-type: none"> ■ 事業活動を通じた戦略の立案 ■ ターゲット国(海外)・重点企業(家庭用冷凍、海外)との取組強化

2 重点施策（家庭用）



「流水麺」の秋冬期拡売



秋冬デザイン



<ホットめん> <サラダめん> の提案



キャンペーンや店頭POPで販売を促進

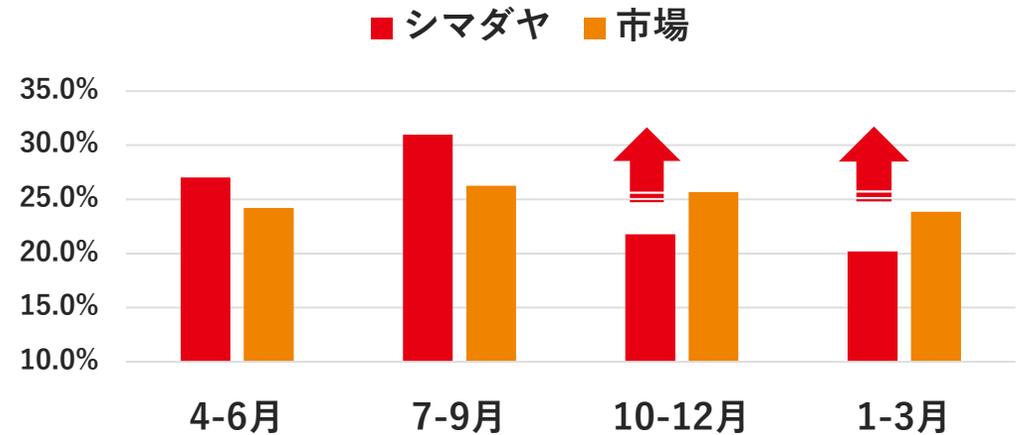


簡便性を活かした食べ方の提案により
年間を通じた販売の強化に取り組む

下期販売拡大への挑戦

四半期売上構成のチルド麺市場との比較

出所：(株)インテージ
「インテージSCI」を基に当社にて分析



「健美麺」



「鉄板麺」



「時計台」



「濃厚界限」

下期に核となるブランド・商品を育成し
家庭用チルドの収益改善を図る

3 重点施策（業務用）



「付加価値型」新商品の拡売



「真打」ふわごし博多うどん

九州産
小麦使用

独自の
ふわごし
食感



「健美麺」風味豊かな五穀めん

食物繊維
9g/食

食塩
不使用

「メニュートレンド」や「健康」といった
価値を訴求し拡大を狙う

九州エリアの販売強化

当社業務用営業拠点



2025年4月より「福岡営業所」を新設
九州エリアにおける拠点の強化により、
地域密着型の営業を推進し事業成長を目指す

4 重点施策（生産体制）



中計戦略に基づき生産体制を変革

2025～27年3月期 中期経営計画
「Change95」経営戦略

- 家庭用チルドの**収益改善**
- 国内業務用冷凍の**売上拡大**
- 成長マーケット（家庭用冷凍、海外）の
フレーム構築

※中期経営計画の概要は、2025年3月期決算説明資料をご覧ください
<https://www.shimadaya.co.jp/ir/document/>

チルド麺生産再編

2026年3月にてチルド麺工場7 ⇒ 6へ再編
【シマダヤ東北(株)仙台工場を閉鎖】
生産効率の向上と収益構造の強化を図る

冷凍麺生産増強



2026年6月に冷凍麺新ライン稼働予定
【シマダヤ関東(株)前橋工場敷地内に建設】
冷凍麺全体のキャパシティ約10%向上

5 株主還元



配当方針

連結配当性向30～40%を目安とした
安定配当を実施

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	2,554	2,570
1株当たり純利益 (円)	167.99	169.02
1株当たり配当金 (円)	中間 20.00	中間 (決定) 26.00
	期末 32.00 ※上場記念配当 10.00円含む	期末 (予想) 26.00

株主優待

毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載または
記録された、当社株式100株（1単元）以上を
同一株主番号で6ヶ月以上継続保有の株主様対象

100～299株
1,000円相当



300株以上
3,000円相当



※製品画像は詰合せ商品イメージです
※寄付も選択可能

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスクおよび不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から経営者の判断に基づいて作成されており、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することはお控え下さいますようお願い致します。

本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

本資料に関するお問い合わせ先
シマダヤ株式会社 経営企画部 IR担当
TEL：03-5489-5506
E-mail：ir@shimadaya.co.jp